保　証　書

型式名	RUS-V53YT	品名 **KG-105SSE　ガス小型湯沸器**

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、本体を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
   ①電装基板……３年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示ください。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合（ただし、当社都合の場合はのぞきます）
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
   (10) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (11) 給水・給湯配管などの錆び等異物混入に起因する不具合
   (12) 温泉水、井戸水等を給水したことに起因する不具合
   (13) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者　**東京ガス株式会社**
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　**株式会社ガスター**
〒242-8577 神奈川県大和市深見台3-4

■お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	平成　　　年　　　月　　　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■修理記録

この本体の修理記録は、フロントカバー裏面に貼付してある配線図ラベルに記録します。

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

U314-0953（00）
120320 ©

取扱説明書

先止め式

ガス小型湯沸器

保証書付

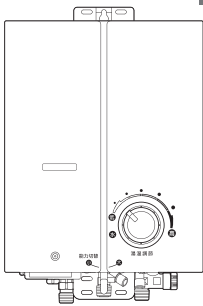
この取扱説明書のP24が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

型式名	RUS-V53YT

品名 KG-105SSE

機器コード：11-009-22-00593

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」です。所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは７～10ページをご覧ください。

家庭用

もくじ　ページ

換気注意

使用中は換気扇を回すか窓を開けるなどして、必ず換気を行ってください。換気が不十分な状態で使い続けると不完全燃焼による一酸化炭素（ＣＯ）中毒が起こり、最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります。

ご愛用の皆様へ

- このたびはガス小型湯沸器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全にお使いください。
- この取扱説明書はいつでも取り出せる場所に大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- 来訪者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書を紛失された場合やご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

TOKYO GAS

取扱説明書
KG－105SSE
1100922000593
01

ご使用上注意していただきたいこと

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。

これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。
表示と意味は下記の通りです。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

一般的な注意事項を示しています。上記のように危険の度合いによって⚠危険・⚠警告・⚠注意の３種類に分かれています。

一般的な禁止事項を示しています。
イラストや文章にこの記号が付いている行為は行わないでください。なお、特別な意味を持つ禁止記号として、右図のような「分解禁止」「接触禁止」の絵表示も使われています。

分解禁止

接触禁止

一般的な指示事項を示しています。
イラストや文章にこの記号が付いている場合は、その指示に従ってください。特別な意味を持つ指示記号として、右図のような「換気必要」の絵表示も使われています。

換気必要

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽　　傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

ガス事故防止

⚠危険

● ガス漏れに気付いたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉め、窓や戸を全部開けてガスを外へ出してから、もよりの東京ガスにご連絡ください。

ガス栓を閉める

ガスを外に出す

● 万が一ガスが漏れたときは、絶対に火を着けたり、換気扇やその他の電気器具にふれたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど）、周辺の電話を使用しないでください。火や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

お願い

● 使用時の点火・使用後の消火のほか、使用中にはときどき正常に燃焼していることを確かめてください。
● 使用後は必ず点火確認窓を確認し、消火したことを確かめてください。お出かけやおやすみの際には、ガス栓も必ず閉じてください。

閉じる

換気について

⚠危険

● 使用中は換気扇を回すか窓を開けるなどして、必ず換気を行ってください。換気が不十分な状態で使い続けると不完全燃焼による一酸化炭素中毒が起こり、最悪の場合には死亡事故に至るおそれがあります。
● 特に冷暖房中は確実に換気してください。開放型の石油ストーブなどを部屋を閉めきったまま使用していますと、部屋の酸素が減少して不完全燃焼の原因となります。また、このようなときにこの機器を使用すると不完全燃焼防止装置が働いて消火することがあります。不完全燃焼防止装置が繰り返し作動することによって、機器を使用することができなくなります。

● 換気をしていても、炎が黄色くなったり、異常臭を感じた場合や火が消える場合は、直ちに使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
● 屋内設置の自然排気（CF）式や強制排気（FE）式の給湯器やふろがまを同時に使用している場合は、換気扇を回さずに窓を開けて換気してください。一酸化炭素中毒の原因となります。
● ガスを完全に燃焼させるには、新鮮な空気（酸素）が必要です。余裕を持った換気（給気・排気）ができる設備（換気口・換気扇など）が必要です。また、給気口・換気口はふさがないでください。不完全燃焼の原因になります。
● 機器に風が直接当たる状態で使用しないでください。不完全燃焼の原因になったり、炎があふれて火災の原因となります。窓を開けて換気する場合の窓の開け方や、エアコンなどの風向きにご注意ください。

取扱説明書
KG－105SSE
1100922000593
01

機器の改造・分解禁止

⚠危険

● 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒などによる死亡事故のおそれがあります。また、火災の原因になります。

異常時の処置

⚠警告

● 点火しない場合や炎が黄色くなった場合、異常臭・異常音・異常な温度を感じた場合、使用中に消火する場合は、直ちに使用を中止してガス栓を閉め、P19の「故障・異常の見分け方と処置方法」に従って処置してください。処置をしても直らない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

● 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉じてください。

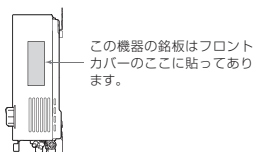
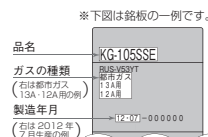
● 断水時は必ず給湯栓を閉めるか操作ボタンを押して消火の状態にしておいてください。そのままにしておくと通水時に再び点火してしまいます。

● 停電時は換気扇が作動しませんので換気に十分ご注意ください。

● 水の供給が復帰したら操作ボタンを「水」位置にし、通水を確かめてから、P13の「操作のしかた」に従って操作してください。

使用ガスについて

⚠警告

● 機器が使用するガスの種類（ガスグループ）に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒・爆発点火による火災・やけど・機器の故障の原因となります。

※下図は銘板の一例です。

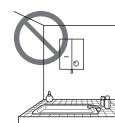
● 移設や移転の場合は、販売店 / 転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。

● 分からない場合やご不明な点があれば、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

機器の設置および付帯工事

⚠危険

● 浴室内には絶対に設置しないでください。

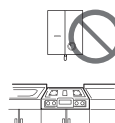
※ 浴室は換気が悪く、さらに湿気のため不完全燃焼により一酸化炭素中毒が起きやすくなります。また、機器の故障の原因となりますので、絶対に設置しないでください。

⚠警告

● 機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼して、安全な位置に正しく設置して使用してください。

● この機器は屋内式ですので屋外に設置されていないことを確認してください。風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。また雨水の浸入や炎が風にあおられて故障の原因になります。

⚠注意

● 燃焼排ガスの上昇する位置（こんろ・レンジ上方）では使用しないでください。不完全燃焼しやすくなります。また、機器の故障の原因となります。

お願い

●この機器は海抜 1,000m まで使用できます。1,000m 以上で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

スプレー類について

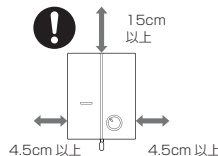
⚠警告

● 機器の近くでは、スプレー（ヘアースプレー・ツヤ出しスプレー・窓の結露防止剤など）を使用しないでください。スプレーに使用されている可燃性ガスに引火して、爆発や火災を起こすおそれがあります。

火災予防について

⚠警告

● 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。

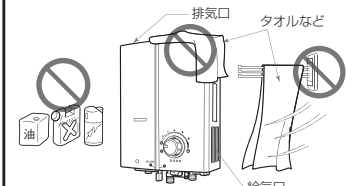
● 機器と周囲のものとは、常に下図の離隔距離を確保してください。

※ 上記は防火上の離隔距離です。
メンテナンス上、機器前方は 60cm 以上、側方は 20cm 以上を確保してください。
また、排気口周辺（前方・側方）は 15cm 以上を確保してください。

● ガソリン・ベンジン・各種スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用しないでください。引火して爆発や火災を起こすおそれがあります。

● 排気口や給気口をタオルなどでふさがないでください。

※ 不完全燃焼や火災の原因となり危険です。

● 風の影響などで給気口から炎や熱気があふれて、機器の側にあるタオルやふきん等の燃えやすい可燃物を焦がすおそれがありますので、機器側方にはタオル掛けなどは設置しないでください。

※ 安全装置が作動して使用中に消火する場合もあります。

● 天井面に薄いベニヤを張らないでください。火災のおそれがあります。

● 火をつけたまま就寝や外出は絶対にしないでください。

取扱説明書 | KG－105SSE | 110092200593 | 01

温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

⚠注意

● 水源に温泉水や井戸水・地下水を使用せず、上水道を使用してください。水質によっては機器の破損および水漏れの原因になります。

※ 温泉水や井戸水・地下水を使用して生じた故障についての修理は、保証期間内でも有料となります。

用途について

⚠注意

● 給湯以外の用途には使用しないでください。
● おふろへの給湯など、長時間連続使用しないでください。

お願い

●この機器は一般家庭用です。業務用のような使用頻度の高い使い方をすると機器の寿命を短くします。

使用時の注意

●風通しのよい場所で機器を使用するときは、機器に直接風が当たらないように窓の開けかたを工夫してください。機器に風が当たると不完全燃焼を起こし、安全装置が作動することがあります。
不完全燃焼防止装置が繰り返し作動することによって、機器を使用することができなくなります。

飲用にお使いのときは

お願い

●機器内に長時間たまった水は、飲用または調理用に用いないで雑用水としてご使用ください。

機器を廃棄する場合（乾電池に関する注意）

⚠注意

● 機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。お客様が処理する場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。正しく処理しないと、思わぬ事故の原因となることがあります。

市販の補助具について

お願い

●事故防止のため、市販の補助具は使わないでください。
●部品はこの機器の純正部品以外は使わないでください。（乾電池は除く）

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度とは

●長期使用製品安全点検制度とは、平成 21 年 4 月 1 日施行の改正消費生活用製品安全法（消安法）に基づいた「消費者自身による保守が難しく、経年劣化による重大事故の発生のおそれが高い消費生活用製品について、経年劣化による製品事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

**この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。
所有者登録と法定点検が必要です。**

1 所有者登録をしてください。

付属の「所有者票（返信用）」に必要事項を記入して投函してください。

2 点検時期になったら、点検通知が届きます。

所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12 ）。

3 法定点検を申し込み、法定点検を受けてください。

この機器の法定点検のお申し込み･お問い合わせは、10 ページに記載されている「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」までご連絡ください。

消費生活用製品安全法（消安法）とは

●消費生活用製品安全法（消安法）とは、「消費生活用製品による一般消費者の生命又は身体に対する危害の防止を図るため措置を講じ、これにより一般消費者の利益を保護することを目的とする」法律です。

特定保守製品とは

●特定保守製品とは、「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命または身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第 2 条第 4 項）」として指定された製品です。

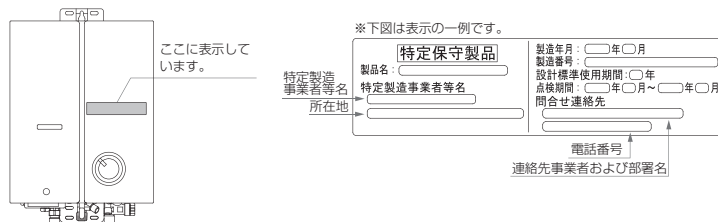
法定点検（有料）について

●特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第 32 条の 14 ）。この機器の前面に表示してある点検期間になったら、忘れずに法定点検を受けてください。

●なお、法定点検は、その時点で機器が点検の基準に適合しているかを確認するもので、その後の安全を担保するものではありません。法定点検を受けた後もこの機器を継続して使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

取扱説明書 | KG－105SSE | 110092200593 | 01

機器の表示について

●特定保守製品は、機器本体に「特定保守製品」・製品名・特定製造事業者等名・製造年月・製造番号・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示しています。機器前面の、図に示す位置にこれらが表示されていますので確認してください。

所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第 32 条の 8 第 1 項）。付属の「所有者票〔返信用〕」に必要事項を記入して投函してください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、特定保守製品の所有者は、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、その情報を提供することが求められています（消安法第 32 条の 8 第 2 項）。速やかに 10 ページの「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」にご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。

●所有者登録でお知らせいただいた情報は、消安法・個人情報保護法・および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコールなど製品安全に関する重要なお知らせや点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

【所有者登録の方法】

●所有者票（返信はがき）でのご登録
所有者票〔返信用〕（返信はがき）に必要事項を記載して投函してください。
紛失などにより所有者票がお手元にない場合、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、10 ページに記載されている「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」までご連絡ください。

点検の通知について

●所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12）。

設計標準使用期間について

●この機器は、設計標準使用期間を 10 年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

●設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の「設計標準使用期間の算定の根拠」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機種ごとに設定されるものです（消安法第 32 条の 3）。保証書にある保証期間とは異なりますのでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠

●この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

標準使用条件

家族構成・用途	4 人世帯・台所
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1 日使用量	99 リットル
1 日使用時間	20 分
1 年使用日数	365 日

●この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・寒冷地・海岸近辺（塩害地域）・高地（海抜 1,000m 以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間より早く点検を受けてください。

●この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、高頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

点検期間について

●この機器の点検期間は、機器の前面に表示されています（8 ページ「機器への表示について」参照）。

●この機器は、設計標準使用期間（10 年）の終了時期の前後 1 年間を点検時期として設定しています。

法定点検のお申し込み・お問い合わせ先

●この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、下記へお願いいたします。

東京ガスお客さまセンター

（受付時間：月曜日～土曜日（祝日除く）9：00 ～ 19：00）

TEL：03 − 3344 − 9199

●点検料金について

点検費用は、お客さまにご負担いただくことになります。点検料金については、上記東京ガスお客さまセンターにご確認いただくか、弊社のホームページ（下記）をご参照ください。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途、整備費用が発生します。

●点検事業所は、弊社のホームページをご参照ください。

http://home.tokyo-gas.co.jp/

●法定点検は、東京ガスが本点検作業を委託している協力企業の作業員が行います。

整備用部品の保有期間

●この機器の整備用部品（点検で不具合があった箇所を点検基準に適合させるために必要となる部品）の保有期間は下記のとおりです。

部品名		保有期間
点火・消火に関する部品	点火プラグ	製造打ち切り後 11 年
ガス・水通路に関する部品	パッキン・O リング	
安全装置に関する部品	フレームロッド・温度ヒューズ 熱電対・逆バイアス熱電対	

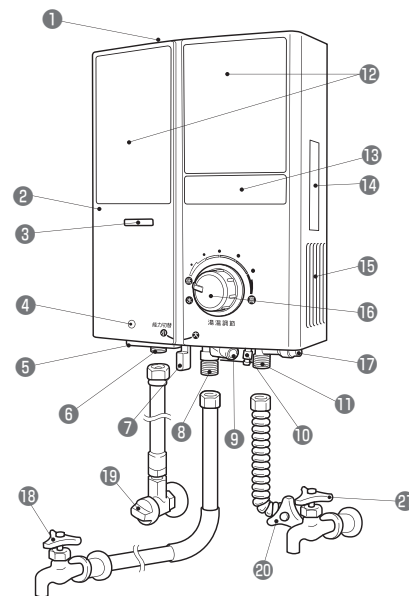
日常の点検・お手入れについて

●この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。

●日常の点検・お手入れのしかたについては、20 ページの「日常の点検・お手入れ」を参照してください。

●点火不良・異音・異臭・使用途中に火が消えるなど、機器の異常に気付いたときは、お買い上げの販売店またはもよりの当社営業所へご連絡ください。

各部の名称

❶ 排気口
ここから燃焼排ガスが出ます。

❷ フロントカバー

❸ 点火確認窓
バーナーの点火・消火を確認するための窓です。（P14参照）

❹ お知らせランプ
乾電池の消耗等をお知らせするランプです。

❺ 電池ケース
下部左側にあります。（P13・20 参照）

❻ ガス接続口

❼ 能力切替レバー
ガス量の調節を行います。

❽ 給湯接続口

❾ 給湯水抜き栓
凍結予防のためなど、機器内の水を抜くときにはずします。

❿ 水抜き栓
凍結予防のためなど、機器内の水を抜くときにはずします。

⓫ 給水接続口

⓬ 使用上の注意（フロントカバーに印刷）

⓭ 特定保守製品に関する情報（ラベル）

⓮ 銘板（ラベル）

⓯ 給気口
燃焼用空気の取り入れ口です。

⓰ 操作ボタン
水量を変え湯温の調節を行います。また、機器の水栓の開閉も行えます。（P15 参照）

⓱ 水フィルター
水配管内のゴミをこすフィルターです。

⓲ 給湯栓

⓳ ガス栓

⓴ 給水元栓

㉑ 給水栓（蛇口）

機能と特長

■ 幅広い湯温調節
能力切替レバーと操作ボタンで、幅広く細やかな湯温調節が可能です。

■ お知らせランプ付
乾電池の消耗や安全装置が作動したことをお知らせするお知らせランプ付です。

■ 消し忘れ防止装置付
約 10 分後に自動的に消火する消し忘れ防止装置がついています。

■ 脱着タイプの水フィルター
水の配管をはずさずに簡単にお掃除ができる脱着タイプです。

こんな安全装置がついています

消し忘れ防止装置

● 万が一、出湯停止の操作を忘れて、お湯を出しっぱなしにしたときは、約 10 分後に自動的に消火および止水します。（ブザーが鳴ります。）また、「水」の位置で水を出しっぱなしにしたときは、約 30 分後に自動的に水が止まります。

⚠注意 ● 再度お湯を使うときは、お部屋の空気が汚れている場合がありますので、10 分くらい空気を入れ替えてからご使用ください。

立消え安全装置

● 万が一、バーナーの炎が風などで消えたときには、機器が自動的に消火および止水します。（ブザーが鳴ります。）

⚠警告 ● 再度お湯を使うときは、機器内にガスがたまっていますので、10 分くらい待ってからご使用ください。

不完全燃焼防止装置

● この装置は、熱交換器が詰まった場合や、換気が十分ではなく室内の酸素濃度が低下した場合に、自動的に消火および止水して、機器を安全に停止させる装置です。（ブザーが鳴り、お知らせランプが赤色で点灯します。）この装置の作動に気付いたら、換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気をしてください。

⚠警告
● 再度お湯を使うときは、空気を入れ替えてからご使用ください。一酸化炭素中毒のおそれがあります。
● たびたび作動する場合は、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

再点火禁止装置（インターロック）

● 不完全燃焼防止装置が作動しても原因を除去せずに連続して繰り返し使用すると作動する安全装置です。（お知らせランプが赤色で常時点滅します。）作動することによって、機器を使用することができなくなります。

⚠警告 ● ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

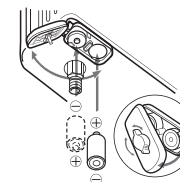
操作のしかた

はじめてお使いのときは、まず…

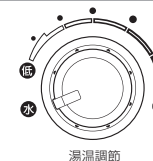
1 乾電池を取り付けます。（アルカリ乾電池を使用）

● 電池ケースは機器の下部左側にあります。フタを開け単１形アルカリ乾電池を図のように正しくはめ込み、しっかりフタをしてください。
（単１形アルカリ乾電池・1.5V ２個）
※ 乾電池の寿命は、アルカリ乾電池の場合、通常の使い方で約１年が目安となります。マンガン乾電池を使用すると寿命が半分以下となりますので、アルカリ乾電池を使用してください。

● 電池ケースのフタを開け閉めするときは、つまみ（オレンジ色）を 90°矢印の方向へ回転させてください。

● 乾電池の向き（⊕⊖）を逆にして入れると、機器が正常に作動しません。（P20「乾電池の取り替え」を参照してください。）

電池ケースは機器の下部左側にあります。

2 給水元栓を全開にします。

● お部屋のガス栓を閉めてから、給水元栓を全開にします。
● 操作ボタンを「水」の位置にし、ボタンを押します。

湯温調節

3 給湯栓から水が出ることを確認します。

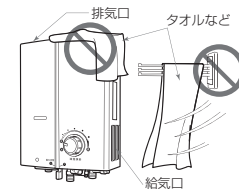
● 給湯栓を開いて水が出ることを確認し、給湯栓を閉めて水を止めてください。
● 操作ボタンを押して元の位置にしてください。また、ボタンを湯温調節の位置（「水」以外の位置）にしてください。

4 ガス栓を全開にします。

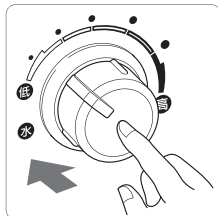
● この機器に接続されたガス栓であることを確認して、全開にします。
● お部屋のガス栓を開く際には、誤って他の機器のガス栓を開けないでください。

⚠警告

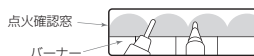
● **火災の原因となり危険ですので、絶対に排気口や給気口をタオルなどでふさがないでください。**
風の影響などで給気口から炎や熱気があふれて、機器の側にあるタオルやふきん等の燃えやすい可燃物を焦がすおそれがありますので、機器側方にはタオル掛けなどは設置しないでください。また、排気口周辺（前方・側方）は 15cm 以上を確保してください。

取扱説明書 KG－105SSE 1100922005 93 01

出湯／出湯停止

出湯

点火 操作ボタンを回して適当な湯温の位置に設定し、ボタンを押した後、給湯栓を開けます。（操作音が鳴ります）

● バーナーに点火し出湯します。
点火確認窓でバーナーに点火したことを確認してください。

点火確認窓
バーナー

● 給湯栓を開けても点火しないときは、一旦給湯栓を閉めてしばらく（10 秒くらい）待ってから再度点火操作をしてください。
● 点火音が気になる場合は、能力切替レバーを能力「小」の位置で点火してからガス量を調節してください。

出湯停止

消火 給湯栓を閉めるとお湯が止まり、バーナーの火が消えます。
● 点火確認窓で消火したことを確認します。
● 使用しないときは操作ボタンを押して、使用停止の位置に戻してください。

⚠警告

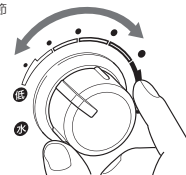
● 出湯および停止は給水元栓の開閉で行わないでください。また、フロントカバーや操作ボタンをはずした状態で使用しないでください。機器の故障や火災・けがなどの原因となります。
● お湯を止めた後すぐお使いになるときは、少し熱いお湯が出ることがありますので、やけど防止のため、湯温を十分に確認してからお使いください。
● 熱いお湯をお使いになった後は、次の使用時のやけどを防ぐため、必ず操作ボタンを「低」側の位置に戻してから水を止めてください。
● 使用中および使用直後は、排気部とその周辺・フロントカバー・点火確認窓が高温になっておりますので、操作ボタンや能力切替レバー以外には手を触れないでください。

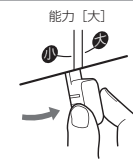
⚠注意

● 給水元栓を絞って少ない湯量で使用すると、点火しなかったり、点火してもすぐに消えてしまうことがあります。給水元栓は必ず全開にしてご使用ください。また、給水配管に給水栓（蛇口）が付いている場合や配管を分岐して他の機器に接続している場合など、この機器使用中に給水栓から水を出したり他の機器を使用したときもこの機器の水量が減って同じ現象が起きます。この機器使用中は給水栓や、こうした他の機器を使用しないでください。

湯温調節

お好みの温度に操作ボタンをセットします。

● 操作ボタンを「左（低）へ回す」と湯量が多くなり「ぬるい」お湯が出ます。「右（高）へ回す」と湯量が少なくなり「熱い」お湯が出ます。
ただし、ボタンが押された位置で操作ボタンを「水」の位置にすることはできません。

能力切替

● 夏期など水温が高く、操作ボタンを「低」側にしてもまだお湯が熱すぎるときは、能力切替レバーを動かして能力「小」にしてください。ガス量が少なくなり、お湯はぬるくなります。
● 冬期など水温が低く、操作ボタンを「高」側にしてもまだ十分お湯が熱くならないときは、能力切替レバーを動かして能力「大」にしてください。ガス量が多くなり、お湯は熱くなります。

水を使用したいときは

操作ボタンを「水」の位置（左側いっぱいに回す）にし、ボタンを押した後、給湯栓を開けます。（操作音が鳴ります）

● ガスには点火せず水が出ます。このとき、操作ボタンを「水」以外の位置（「低」～「高」）にすることはできません。
● 止めるときは、給湯栓を閉めます。

⚠警告

● 使用中、お湯を使っている人以外は操作ボタンや能力切替レバーを操作しないでください。
やけどや思わぬ事故の原因となります。

取扱説明書
KG－105SSE
11009220593
01

へんだな？と思ったら

給湯栓を開けても点火しない。

●給湯栓を一旦閉め、数秒間待ってから再度点火操作をしてください。
●設置後初めてのご使用の場合や朝一番にご使用になるときは、ガス配管などに空気が入っているために給湯栓を開けても点火しないことがあります。この場合は点火操作を間隔をおいて、再度「操作のしかた」に従って出湯操作を行ってください。（P13・14 参照）

お知らせランプが緑色で点灯している。

●給湯栓を開けたときお知らせランプが点灯したり、スパーク間隔が長くなり、点火しにくくなった場合は、乾電池が消耗していますので、乾電池を交換してください。（P20 参照）

お知らせランプが赤色で点滅している。または、赤色と緑色で交互点滅している。

●これは安全装置が作動していますので、直ちに使用を中止してガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

お知らせランプが緑色で点滅している。

●ご使用機器の点検の実施時期です。ご使用の頻度によっては点検期間以外でも使用回数が 10 万回を超えると出湯中にお知らせランプが点滅します。お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。点検に関するご案内をさせていただきます。

水量が少なくなって、途中で火が消えた。

●水圧が低くなりますと、バーナーからガスが出なくなり火が消えます。これは空だきを防ぐための安全装置が働いたためで、故障ではありません。給湯栓を閉め、「出湯停止」にしてください。
水圧がもとに戻り、通常の水量になりましたらご使用ください。また、断水した後「赤い水」が出たときは、水フィルターを掃除してください。（P21 参照）

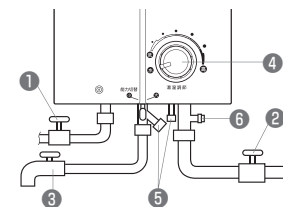
凍結による破損防止

⚠注意

● 冬期は、寒冷地だけではなく暖かい地方でも、急な寒波のために機器内の水が凍結し機器が破損する場合がありますので、凍結防止のために水抜きを必ず行ってください。
● 凍結予防せずに凍結して機器や配管を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁などを汚した場合の修理・補修費用はお客さまの負担になります。

水抜き方法

※　給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

(1) 給水元栓❷とガス栓❶を閉めてください。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓❷を開けてください。
(2) 操作ボタン❹を「水」の位置にして押してください。
(3) 給湯栓❸を全開にしてください。
(4) 水抜き栓❺・水フィルター❻をはずして機器内の水を完全に抜いてください。このとき水抜き栓❺·水フィルター❻から水が流れ出ますので、容器などで受けてください。

水抜き後の処置

● 次回使用するまで、給湯栓❸を開き、操作ボタン❹は「水」の位置で押したままにし、水抜き栓❺·水フィルター❻ははずしたままにしておいてください。

再びご使用になるとき

● 水抜き栓❺・水フィルター❻を閉め、操作ボタン❹を押して止水の位置にし、「高」の位置にしてから操作ボタン❹を押してください。給水元栓❷を開けて通水し、給湯栓❸から水が出て（3 秒ほどで止水）、凍結していないことを確かめてください。凍結していない場合でも最初の数回は水が出ないため、繰り返し操作してください。水が出たらすべての給湯栓を閉め、操作ボタン❹を「低」の位置に回してガス栓❶を開け、P13 の「操作のしかた」に従ってご使用ください。

⚠注意

● 操作ボタンが通常の回転より重いときや回らない場合、また「高」の位置で通水しない場合は凍結していますので、機器が解凍するまで使用しないでください。
● 解凍した後は各部の作動を確認してから使用してください。

取扱説明書
KG－105SSE
1100922200593
01

故障かな？と思ったら

次のことを調べてください

【点火しなかったり、点火してもすぐ消えてしまうようなとき】

点 検 事 項	
乾電池の向き（⊕⊖）を逆にして入れていませんか？	乾電池の向きを正しく入れてください。（P13 参照）
安全装置が働いていませんか？	P12下段の「こんな安全装置がついています」に従って再操作してください。
お部屋のガス栓は全開になっていますか？	十分に開けてください。
強化ガスホースが折れていませんか？	ガス栓 給水元栓
給水元栓は十分開いていますか？	
操作ボタンは「水」の位置になっていませんか？	操作ボタンを「水」以外の適当な湯温位置で点火操作してください。
乾電池がなくなりかけていませんか？	お知らせランプが緑色で点灯したら、乾電池が消耗していますので交換してください。
給水接続金具の水フィルターがゴミで詰まっていませんか？	（P21 参照） 左へ回すとはずれる 水フィルター 給水接続金具

【湯温調節しても熱いお湯やぬるいお湯が得られないとき】

点 検 事 項	
操作ボタン・能力切替レバーの位置は適切ですか？	湯温調節 能力切替
お部屋のガス栓・給水元栓は十分に開いていますか？	

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるとき、あるいは万一故障などが発生した場合は直ちに使用を中止し、お部屋のガス栓と給水元栓を閉めて、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

次のような現象は故障ではありません

現 象	理 由
操作ボタンが「水」の位置にあるときは点火できない	操作ボタンが「水」の位置では点火できない機構になっています。（P15 参照）
高温に設定して使用すると「シャー」という音がする	お湯が沸く音で、異常ではありません。
出湯操作で操作ボタンを長い時間（約４秒以上）押し続けると使用できない。（水を使用するときも同様）	不適切な操作による機器の誤動作を防止するための機能で、異常ではありません。
出湯操作から点火までの時間が長い	点火動作時に機器の状態を確認している為です。
出湯停止時に音がする	「コン」と消火音ではない機械が作動する音がしますが、異常ではありません。

故障・異常の見分け方と処置方法

原因＼現象	点火しにくい・点火しない：水は一旦出てすぐ止まる	点火しにくい・点火しない：水は出ている	点火しにくい・点火しない：水も出ない	消火しやすい・使用中に消火する：水は出ている	消火しやすい・使用中に消火する：水も止まる	給湯栓を閉めても消火しない	炎が黄色く、すすが出る	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	「高温」では点火するが「低温」では点火しない	大きな音がしてバーナーに点火	お知らせランプが緑色で点灯する	お知らせランプが緑色で点滅する	お知らせランプが赤色で点灯する	お知らせランプが赤色で点滅する	お知らせランプが赤色と緑色で交互点滅する	処置方法	
換気不十分、部屋の酸素が減少	★				★									★			換気してから再点火する	☝
ガス栓の開け忘れ	★																給湯栓を閉め、一旦「消火・出湯停止」にするか、「消火・出湯停止」状態であることを確認してからガス栓を全開にする（P13・14）	☝
ガス栓の開き不十分	★				★			★										
ガス配管内に空気が残っている	★										★						ガスが正常に出るまで注意しながら「出湯／出湯停止」操作を繰り返す（P14）	☝
ガス圧が適切でない	★				★		★	★	★								他の機器も同様の場合は点検を依頼する	☎
乾電池の消耗	★		★								★	★					新しいアルカリ乾電池と交換する（P20） ※マンガン乾電池を使用すると寿命が短くなります	☝
点火操作が適切でない		★	★														使用方法「出湯／出湯停止」参照（P14）	☝
炎検出部の汚れ	★				★												点検・修理を依頼する	☎
点火装置の電極部の汚れ	★										★						点検・修理を依頼する	☎
点火装置の故障	★																点検・修理を依頼する	☎
バーナー炎口づまり・空気口づまり	★				★		★										点検・修理を依頼する	☎
給水元栓の開け忘れ			★														給湯栓を閉め、一旦「消火・出湯停止」にするか、「消火・出湯停止」状態であることを確認してから給水元栓を全開にする（P13・14）	☝
給水元栓の開き不十分		★			★				★	★								
水フィルターのつまり		★			★				★	★							水フィルターを掃除する（P21）	☝
断水している			★		★												使用を一旦中止し、給水元栓とガス栓を閉じる	
給水圧が適切でない		★			★			★	★	★							水道工事店に点検・修理を依頼する	☎
給水配管の容量不足		★		★					★	★							水道工事店に点検を依頼する	☎
凍結している			★														解凍するまで使用を中止する	
湯温調節が不適切								★	★								使用方法「湯温調節」参照（P15）	☝
水ガバナの故障						★		★	★								点検・修理を依頼する	☎
熱交換器のフィンづまり	★				★		★							★			点検・修理を依頼する	☎
立消え安全装置作動	★				★												給湯栓を閉め、「消火・出湯停止」状態であることを確認してから再点火する（P14）たびたび作動する場合は点検・修理を依頼する（P12）	☎
不完全燃焼防止装置の作動	★				★									★				
機器内のガス弁の故障	★		★			★										★	点検・修理を依頼する	☎
給湯栓の開き不足		★	★	★					★	★							給湯栓を全開にする	☝
水栓メカの故障		★	★														点検・修理を依頼する	☎
消し忘れ防止装置作動 注)					★												給湯栓を閉め、一旦「消火・出湯停止」にしてから再操作する（P12・14）	☝
電装ユニットの故障	★		★		★												点検・修理を依頼する	☎
点検の実施時期のお知らせ													★				点検・修理を依頼する	☎
不完全燃焼防止装置の連続作動															★		お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください（P16）	☎

注）点火後約 10 分たつと消し忘れ防止装置が作動して自動的に消火しますが、10 分以上たっていないのに火が消える場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

※ ご不審な点がありましたら、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。（☎印）

※ ☝印はご自分でできます。

日常の点検・お手入れ

点検前に…

⚠警告

● 機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。事故や故障の原因となります。

⚠注意

● この「日常の点検・お手入れ」の項目以外のお手入れはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。（有料）

● 点検・お手入れの前には必ずお部屋のガス栓を閉め、手袋などで指先を保護し、機器が冷えてから行ってください。

点検のポイント

◆ガスの臭いはしないか？

◆機器および接続部からの水漏れはないか？

◆機器の周りに燃えやすいものはないか？

◆防火上の離隔距離・排気口周辺の距離は確保されていますか？

◆給気口・排気口付近に障害物はないか？

◆乾電池は消耗していないか？

◆使用中に炎が黄色くなったり、排気口からすすが出ていないか？ただし､能力切替レバーが能力｢小｣側では、炎の先端が黄色くなることがありますが異常ではありません。

◆使用中に異常臭・異常音・異常な温度を感じることはないか？

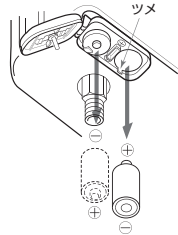
乾電池の取り替え

● 乾電池は消耗品です。操作ボタンを押したときお知らせランプが緑色で点灯したり、スパーク間隔が長くなり、点火しにくくなった場合は、乾電池が消耗していますので、乾電池を交換してください。（単１形アルカリ乾電池・1.5Ｖ２個）

● 乾電池はアルカリ乾電池を使用してください。

● 乾電池の寿命は乾電池の種類によっても異なりますが、アルカリ乾電池の場合、通常の使い方で、約１年を目安としてください。マンガン乾電池を使用すると寿命が半分以下になりますのでアルカリ乾電池を使用してください。また、使用回数が多い場合や１回あたりの使用時間が長い場合などは寿命が短くなります。付属の乾電池は、工場出荷時に納められたもので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。また新品の乾電池でも長い間保管されたものは、使用期限を確認してから使用してください。

● 電池ケースは機器の下部左側にあります。

● 電池ケースのフタを開けて、ケースのツメを広げながら乾電池を取りはずしてください。

⚠注意

● 乾電池は、必ず2個とも新品の指定された種類かつ同じ銘柄のものを使用してください。新しい乾電池と使用推奨期限を過ぎた乾電池や使ったことのある乾電池を混ぜて使用しないでください。種類・銘柄の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。機器が正常に作動しなかったり、乾電池の寿命が短くなることがあります。また、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、思わぬ事故や故障の原因となります。乾電池は、⊕と⊖を正しい向きに取り付けてください。⊕と⊖を逆向きにすると機器が正常に作動しないだけでなく、乾電池の発熱・破裂・液漏れによって思わぬ事故や故障の原因となります。

お手入れ

【外観】

● いつも清潔に使っていただくため、ときどきフロントカバーと操作部を水気をよくしぼった柔かい布でよくふいてください。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を付けてふきとってください。

⚠注意

● 台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や塗装・印刷・文字などが消えたりきずが付きます。

● シリコンを含むスプレー等を直接吹き付けたり、機器の近くで使用しないでください。シリコンガスにより電気部品が故障し、点火不良が発生することがあります。

● 機器上面の排気フード部には触れないでください。排気フードが変形すると不完全燃焼を起こすおそれがあります。

【内部】

● 汚れがひどくなりましたら清掃･点検をおすすめします。清掃･点検は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。なお、清掃･点検は保証期間内でも有料となります。

【万が一水フィルターがつまった場合】

● 給水元栓を開いても十分に水が出なくなった場合は、給水接続金具内部の水フィルターを掃除してください。

※ 必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

1）給水元栓を閉めます。

2）①に硬貨等を入れて左へ回し、水フィルターを取り出します。このとき水が流れ出ますので、適当な容器で受けてください。

3）②を水道水で水洗いしてください。それでも大きなゴミが取れないときは手で取ります。

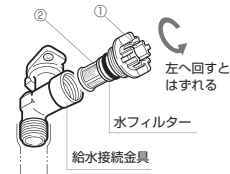
4）水フィルターをもと通りに取り付けてください。

5）通水して水が漏れてこないことを確認してください。

定期点検のおすすめ

● より長く安全にお使いいただくために定期的（２年に１度程度）に診断を受けることをおすすめします。

● 排気口に白い粉やススが付着していたり、使用中に不快なにおいがする場合は、すぐに点検・修理を依頼してください。

● 点検に関する費用は、保証期間内でも有料となります。詳しくは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

アフターサービス

アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に

- P19の「故障･異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえそれでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご相談ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、右記のことをお知らせください。

■ 品名：KG-105SSE
■ 機器コード：11-009-22-00593
■ 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
■ ご住所・ご氏名・電話番号・道順
■ 訪問ご希望日

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のガス事業者にご相談ください。（ガス種転換は LPG のみ可能です）
- この場合調整・改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 本書の P24 が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みになった後大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は無料修理期間中であっても有料修理となりますのでご注意ください。
- 無料修理経過後の故障については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

※　補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
- 別添の『東京ガス事業所一覧』を参照してください。

廃棄処分について

- この機器を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか破砕の上許可された処理場にて処理してください。

長期間使用しない場合

●各部の汚れを取り除き、ガス栓を閉めてから水抜きを完全に行っておいてください。（P17 参照）
●再使用するときは、しばらく水を流してから使用方法に従ってご使用ください。
●再使用するときは、ガス通路に空気が入り点火しにくいことがあります。
このようなときは、空気が出てしまうまで点火操作をゆっくり繰り返してください。
●乾電池を抜いておいてください。乾電池の液もれにより機器をいためます。この場合は、修理費は有料となります。

仕様・外形寸法図

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

仕様表

品名		KG-105SSE
型式名		RUS-V53YT
設置方式		壁掛方式
種類		ガス小型湯沸器（先止式）
点火方式		連続放電、ダイレクト着火方式
質量（本体）		6.0kg
外形寸法		高さ 367.5mm ×幅 290mm ×奥行 136mm
接続	給水	15A（R1/2）
	都市ガス	15A（R1/2）強化ガスホースまたは鋼管接続
換気扇連動装置		B 接点用
安全装置		立消え安全装置・不完全燃焼防止装置・消し忘れ防止装置・再点火禁止装置・過熱防止装置・過圧防止安全装置・炎検知（点火初期）
最低作動水圧		35.0kPa
付属部品		アルカリ乾電池（単 1 形・1.5V）2 個・特殊木ねじ 木ねじ・座金・取扱説明書（本書）・設置工事説明書・所有者票（個人情報保護シール付）

能力表

使用ガスグループ	品名	1 時間当りのガス消費量	出湯能力 (L/min)	
			水温＋ 25℃上昇	水温＋ 40℃上昇
13A	KG-105SSE	10.5kW	5.0	3.1
12A		9.81kW	4.7	2.9

外形寸法図

取扱説明書
KG － 105SSE
11009220593
01